10/5 市内在住・石川実さん
ブラジリアン柔術の世界大会で優勝

市内在住の石川実さんが、寝技を中心とした格闘技「ブラジリアン柔術」の世界大会「SJJIF World Jiu-Jitsu Championship2026」で優勝し、市長に報告に訪れました。

昨年６月、足のけがの治療のために訪れた整骨院で勧められ、柔術を始めたという石川さん。自宅に練習場を作り、毎日練習に励んでいるといいます。石川さんは優勝時を振り返り、「次の青帯に昇格するために優勝できてよかった」と話しました。



▲（右）石川実さん

10/5 市に長年貢献の医療機関・医療従事者に
消防長から感謝状を贈呈

長年、地域医療に貢献してきた常陸大宮済生会病院、市内でのドクターカー運行に尽力してきた井上貴昭医師、小田有哉医師など医師３人、看護師４人に、消防長から感謝状を贈りました。

常陸大宮市のドクターカーは平成30年に試行運行を始め、令和２年から本格運行しています。試行運行開始から９年間、今回の表彰者をはじめとする医療従事者の尽力により、救急現場で多くの傷病者を救ってきました。



▲（左から）井上貴昭医師、常陸大宮済生会病院 小島正幸院長、小田有哉医師

10/10 オカリナの音色が響き渡る
宗次郎森の音楽会 in 常陸大宮

緒川地域センター文化ホールで、オカリナ演奏の第一人者であり、常陸大宮大使の宗次郎さんのコンサート「2026秋 宗次郎森の音楽会in常陸大宮」を開催しました。

毎年、春と秋に開催しており、今回も埼玉県や栃木県など、県外からも多くのファンが来場しました。会場全体が宗次郎さんの美しいオカリナの音色に包まれ、心癒される時間となりました。



▲コンサートでは、宗次郎さんのオリジナル曲 10 曲が披露されました。

10/10 ~11 秋田県大館市で舟納豆を PR
「きりたんぽまつり」に出店

常陸大宮市と友好都市である秋田県大館市で行われた「第54回本場大館きりたんぽまつり」で、本市のPRを行いました。イベントには２日間で７万人以上が来場しました。

ブースでは、株式会社舟納豆の協力のもと、看板商品である「舟納豆」のほか、「ちびまるなっとう」「納豆あげ餅」などを販売し、閉会の１時間半前には商品が完売するほど大盛況となりました。



▲購入者からは、「舟納豆を楽しみに来ました」「常陸大宮市に行ってみたいです」といった声が聞かれました。

10/15 花いけバトル強豪校の小瀬高校で 枝物農家のもとで特別授業

小瀬高等学校の１年生が、市内の枝物農家で収穫や花いけを体験する特別授業が行われました。同校は花いけバトル茨城大会で５年連続優勝し、全国大会にも出場している強豪校です。

授業では、枝物を生産している畑の見学や、手作業で枝を整える体験を行いました。実際の枝物の畑を見た生徒たちは「実物は想像より大きくて驚いた」「実際に植えられている状態を初めて見た」などと話していました。



▲枝物を商品として整える作業を通して、枝物には表と裏があることなど、生産者ならではの知識を教わりました。

10/18 ごみのないまちづくりへ 市内一斉クリーン作戦

ごみのないきれいなまちづくりを目的に、市内一斉クリーン作戦を行いました。

市民約8,200人が参加し、道路に落ちている空き缶やペットボトル、紙くずなど、合計約2.6tにもなるごみを回収・処分することができました。クリーン作戦を通して、参加者一体となって、市内の環境美化に取り組んだ一日となりました。

引き続き、きれいなまちを維持するため、ご協力をお願いします。

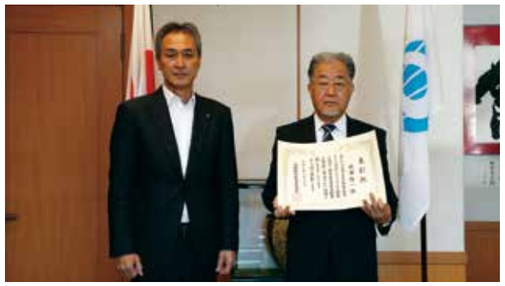


▲上檜沢地区でのごみ拾いの様子

10/19 長年職務に精励した監査委員に 監査功労者表彰を伝達

市の代表監査委員を務める飛田啓一さんが、全国都市監査委員会から令和８年度の監査功労者として表彰され、市長から表彰状の伝達を行いました。この表彰は、長年にわたり職務に精励した監査委員に贈られるものです。

飛田さんは、平成30年８月から現在まで監査委員を務められ、公正で効率的な市財政の運営指導を通して、市政の発展に貢献されています。



▲（右）飛田啓一さん

志村大宮病院 呼吸器外来 広告
対象疾患 ○長引く咳 ○気管支喘息 ○COPD（慢性閉塞性肺疾患）
○誤嚥性肺炎 ○肺がん検診精密検査
○肺悪性腫瘍（肺がん化学療法実施）○肺ドック
外来日 9:00～12:30
月 火 水 木 金 土
○ ○ ○ ○ ○ －
相談窓口 TEL0295-53-9910（ご予約も可能です）
TEL0295-53-1111 https://www.hakujinkai.com

広報紙・ひたまるアプリ 掲載広告募集中!

【広報紙（広報常陸大宮・お知らせ版）】
半枠（45mm×85mm）、全枠（45mm×175mm）
【ひたまるアプリ】
スマートフォン通知、アプリ内に１週間記事掲載
詳しくは企画政策課（☎52-1111 内線311）までお問い合わせください。

10/24 世代を超えてスポーツの秋を楽しむ スポーツフェスティバル

市スポーツ協会が主催する、老若男女が楽しめるスポーツイベント「HITACHIOMIYA スポーツフェスティバル2026」が開催されました。

会場では、各競技の市内連盟加入者などから教わりながら、野球のバッティング、サッカーのドリブルからのシュートなどにチャレンジする「スポーツ体験会」、ラグビーボールのような特殊なボールを使うニュースポーツ「ヘルスバレーボール」の大会などが行われ、参加者はスポーツの秋を満喫しました。



▲バスケットボールの体験では、30 秒以内にゴールを決めるチャレンジを行いました。

10/31 棟上げ後の日本の伝統行事 子育て世帯向け住宅で上棟式を開催

中富町に建設中の子育て世帯向け住宅で、住宅施工業者による上棟式（餅まき）が開催されました。子育て世帯向け住宅整備事業は、令和５年度から市の重点政策として取り組んでいます。今年は新たに８棟が完成する予定です。

鈴木市長は「１期の住宅は、受託者に良い家を造っていただいた。住む人々は家を大切に扱ってくれていてありがたい。今回の住宅２期目の上棟も無事に迎えられ、嬉しく思っている」とあいさつしました。



▲会場にはおよそ 400 人が訪れ、棟上げ後の日本の伝統行事である上棟式（餅まき）を通じて、地域へのあいさつを行いました。

11/1 秋めく「関東の嵐山」をランナーが巡る 御前山トレイルラン大会

関東の嵐山とも呼ばれる御前山地域の山道や川沿いを走る「御前山トレイルラン大会」が開催され、300人を超えるランナーが参加しました。このイベントは「御前山」がまたがる常陸大宮市と城里町が連携して行っています。

大会では、初心者向けのコース約６km、上級者向けのコース約28kmにわたり、トレイルランならではの自然がそのまま残る山中を駆け巡りました。



▲今年９月にリニューアルしたばかりの道の駅かつらからスタートし、ランナーは秋の御前山を走り抜けました。

